

令和5年第7回清瀬市教育委員会定例会会議録

令和5年第7回清瀬市教育委員会定例会が令和5年7月19日(水)午前9時30分に招集された。
出席委員、議事の概要は次のとおり。

- 1 日 時 令和5年7月19日(水)午前9時30分
- 2 場 所 市民協働ルーム
- 3 付議案件 別紙議事日程のとおり
- 4 出席委員 坂田 篤 (教育長)
宮川 保之 (教育長職務代理者)
粕谷 衛 (委員)
尾崎 啓子 (委員)
鈴木 美紀 (委員)
- 5 事務局 南澤 志公 (教育部長)
大島 伸二 (教育部参事兼教育指導課長)
馬場 一平 (教育部参事兼教育支援担当課長)
宮本 央子 (教育企画課長)
北平 宣之 (教育企画課特命担当課長)
山田 能久 (生涯学習スポーツ課長)
長谷川 奨 (指導主事)
- 6 書記 鈴木 和也 (教育企画課主事)

令和5年第7回清瀬市教育委員会定例会

令和5年7月19日(水)

市民協働ルーム

定例会

- | | | | |
|------|------------------|---------------------------------|----------------|
| 日程第1 | 会議録署名委員の指名(粕谷委員) | | |
| 日程第2 | 教育長報告 | | |
| 日程第3 | 教育委員報告 | | |
| 日程第4 | 報告事項1 | 清瀬市生涯学習センター条例の一部を改正する
条例について | 生涯学習スポ
ーツ課長 |
| 日程第5 | 報告事項2 | 下宿市民プールの閉鎖について | 生涯学習スポ
ーツ課長 |
| その他 | | | |

議事の日程並びに議事の概要並びに議決事項

開会

坂田教育長が開会を宣言

日程第 1 会議録署名委員の指名(粕谷委員)

粕谷委員を指名

日程第 2 教育長報告

教育長 新校建設についての清瀬小学校6年生児童との懇談会に出席した。「学び」「生活」「地域」「安全」「環境」の5つのグループに分かれ、「学び」のグループに参加した。子供たちは緊張しつつも、「充実した学び」を実現する施設の在り方について、司会を中心に懸命に意見を述べていた。

日程第 3 教育委員報告

鈴木委員 就任のあいさつ。新校建設についての清瀬小学校6年生児童との懇談会に出席した。子供たちにとって価値のある話し合いの場となったと感じた。

粕谷委員 新校建設についての清瀬小学校6年生児童との懇談会にオンラインで出席した。オンラインでは現場の雰囲気が読み取りにくい箇所もあり現場に参加できればよかったと感じた。議論が迷走している部分もあったが、子供の意見とて面白い着眼点の意見もあり、子供の意見は取り入れつつ現実的なものにできれば良いと思う。

尾崎委員 これからの教育を考える会に参加した。

宮川委員 小学校 B 訪問に参加して、研究授業と研究協議会に参加した。ICT 機器のつかいこなしについて学校格差がでてきている。情報教育の推進計画が作成されているので、実際に ICT 機器が活用されているかを確認していき指導していく必要がある。

日程第 4 報告事項1 清瀬市生涯学習センター条例の一部を改正する条例について

生涯学習スポーツ課長 清瀬市生涯学習センター条例の一部を改正する条例についての説明

宮川委員 講座室4は廃止されるという認識で良いか。

生涯学習スポーツ課長 生涯学習スポーツ課から消費生活センターの管理へと変更となり、生涯学習の場として利用できなくなる。

宮川委員 施設の管理上の理由等があることはわかるが、利用率が低いという理由で廃止しても良いという事にはならないので、利用率を上げるために市民へ働きかけをすることが必要である。

日程第 5 報告事項2 下宿市民プールの閉鎖について

生涯学習スポー 下宿市民プールの閉鎖についての説明

ツ課長

教育長 プールの代替案や市民からの問合せ等があったか。

生涯学習スポー 市民の方からプールの閉鎖は寂しいという意見のメールが1件あった。

ツ課長

宮川委員 市議会ではどのような答弁があったのか。

教育部長 一般質問はプールの廃止となった経緯や検討内容について質問があった。

生涯スポーツの場としてのプールがなくなっていくことについてはどう考えていくかという質問があったが、市の考え方にご理解いただけたと考えている。

宮川委員 新しい時代の公共施設のあり方を考えていく必要がある。

閉会

坂田教育長が閉会を宣言

閉会 午前10時10分

令和5年7月19日

上記のとおり会議の顛末、大要を記し相違ないことを証する。

清瀬市教育委員会

教 育 長

教 育 委 員